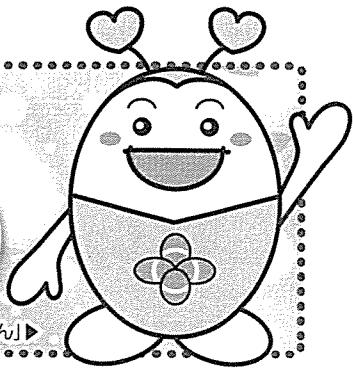


第70号 令和元年12月発行

ボランティアだより

大分市社会福祉協議会マスコットキャラクター 愛称「ふくじのピロロちゃん」▶



支え合つて 共に生きる みんなが主役のまちづくり

第50回 大分市社会福祉大会

支え合つて 共に生きる
みんなが主役のまちづくり



特別講演
福祉ジャーナリスト
町永俊雄先生

「第50回大分市社会福祉大会を開催しました」

11月13日(水)に、大分市との共催によりJ:COMホールトホール大分にて『第50回大分市社会福祉大会』を開催しました。

当時は約800名の方々が来場され、式典の部で、社会福祉の発展に貢献された33団体・36名の方々に表彰状及び感謝状が贈呈されました。特別講演では、地域共生社会について、NHKアナウンサーとして大分勤務時代の思い出話を交えて、身近な地域で共生していくことの大切さを分かりやすく講演していただきました。

記念となる第50回にふさわしく、各団体による様々な催しなどで大会を盛り上げていただきました！

勇気と笑いを届ける♪
漫才コンビ あたふくまめさん

大会運営に協力いただいた
ボランティア連絡協議会のみなさま

マードドライブ
おもいな
マードバンク

家庭で余った食材を
寄付していただくマードドライブ

福祉施設による物品販売

あなたの付けた足跡に
きれいな花が咲くでしょう

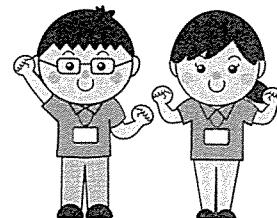
(社協音楽指導員)

ボランティアグループの活動や災害への備えをパネルで紹介

みんなで歌ってフィナーレ♪

令和元年度

夏のボランティア体験月間を開催しました



令和元年7月20日から8月31日の間「夏のボランティア体験月間」が行われ、641名もの多くの方々に貴重な体験活動をしていただきました。

この体験活動の場を提供してくださりました86の施設等の皆様、受け入れて下さったことを厚くお礼申し上げます。

受入施設には、高齢者施設・障がい者施設、保育所等の児童施設があり、体験者は自ら活動先を選び活動しています。

夏のボランティア参加者内訳	参加者数
高校生	572名
大学・短大・専門学生	44名
社会人	6名
小・中学生	19名
合計	641名
内訳 女性	524名
男性	117名

夏のボランティア参加者の感想

- 夏休みという長い休日の時間を使って、何か自分のためになる経験をしておこうと思った。
- 普段の生活の中では得られない知識や経験を得られればと思い参加した。
- たくさんの高齢者の方と触れ合ったり、介護の経験ができるとても勉強になった。
自分の想像していた以上に実際の現場は大変で、体力勝負な所があるのかなと感じた。
- 私は将来幼稚園の先生や、学校の先生などを考えているので、先生方の大変そうなところや、楽しそうなところを見ることができ、これからの参考にしていきたいと思った。子どもたちが、たくさん話しかけてきて楽しかった。

※夏の期間に限らず年間を通して体験できる施設もあります！ 詳しくはボランティアセンターへお問合せください！

令和元年度 朗読ボランティア養成講座



9月より1月まで、月に2回の予定で朗読ボランティア養成講座が実施されています。

10回の講座が終了後、現受講生が新たなボランティアグループを立ち上げ、活動することになります。

今年度から、長年講師をしていただいた飯塚政利先生がご勇退され、新たに島田稔先生に講師をしていただくことになりました。島田先生は長年NHKのアナウンサーとして活躍された実績から、朗読の基礎からしっかり指導していただいている。

ボランティアグループの活動紹介

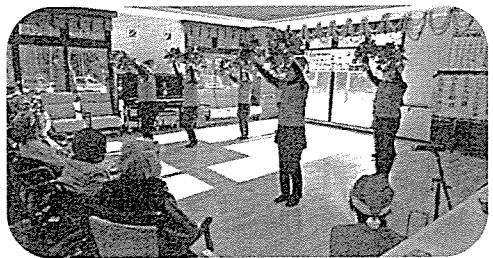
大分市ボランティアセンターには、様々な分野でボランティア活動をする団体や個人の方々が登録されています。

令和元年11月末現在の登録者数 299団体 9,132人 個人 478人

(大分市ボランティアセンターのホームページにグループ名簿が公開されています)

AOB48チアーズ

AKB48?いえいえKではなくOです。私達の住む団地名「青葉台」から名付けました。48は平均年齢と言いたいところですが、70代を優に超えています。最高齢は86歳。高齢者を対象のサロン活動をしています。このサロンが880回を迎えた折に、何か出し物をと計画したのがチアダンスでした。やると決めたら、ユニフォームはどうするか?曲目は何にするかと、身体は動かなくても、口はよく動きます。あれから三年。ミニスカートは履けませんし、足も高くは上がりません。でもキラキラ光るポンポンを両手に持ち、引きつる笑顔をふりまいていたら、活動の場がどんどんと広がってきました。何時の時も、団地の高齢者の皆様が私達の活動を応援して下さいます。これが何よりの励みです。次に挑戦する曲目は秀樹の「♪YMCA」。一緒に踊ってみたい方、怖いもの見たさでご覧になりたい方はご一報下さい。



代表 片岡 千紅草

横瀬地区ボランティア「ひよっこ」

平成29年地区社協ボランティアを再結成して、ボランティア「ひよっこ」とかわいい名称になりました。

笑いのたえない楽しいまじめなとてもたのもしいグループです。新たな気持ちで「出来ることを、出来るときに」をモットーに地区社協主催事業に積極的参加を心がけお手伝いをしています。

活動としては、お楽しみ親睦会での炊き出し訓練を兼ねての昼食作り、春のお彼岸ぼたもち作り、研修会協力などです。参加して



下さる方々や地区の皆さんとの笑顔に励まされ、活動の力になっていきます。

多くの方々に助けて頂きながら、支え合ってこれからも長く続くことが出来るよう、頑張っていきたいと思います。

代表 村上 いつえ

ボランティアリーダー研修

大分県社協等の主催による研修や大会が行われました。今後も、ボランティアセンターから随時関係ボランティアの皆様にご案内いたします。

●福祉ボランティアリーダー研修会(大分県社協)

(日程) 8月～11月の(5回)

(場所) 大分県総合社会福祉会館他

(内容) 8/8 市民活動／活動資金、8/24 災害時の要配慮者支援／コミュニティー再生

10/18 子ども食堂／レクレーショントーク、10/29 支え合い活動の視察(国東市)

11/23 地域共生社会の実現

●第16回大分県ボランティア・NPO推進大会(大分県・大分県社協)

(日程) 令和元年10月17日

(場所) 大分市トキハ会館

(内容) 講演:NPOハンズオン埼玉 西川正氏 「人がつながり、動きだす場づくり」

活動発表:佐伯どっぽちゃん食堂、県立南高校、その他

●市町村ボランティア連絡協議会合同研修会(大分県社協・大分県ボランティア連絡協議会)

(日程) 令和元年11月28日～29日

(場所) ホテル別府パストラル

(内容) 講義:長崎県長与町社協、大分大学減災・復興デザイン教育研究センター

大分市ボラ連 からのご案内

～ボランティア しっかり繋ごう 平成から令和～

大分市ボランティア連絡協議会 会長 幸 紀人

この会では、ボランティアセンターに登録する個人や団体の皆さんのが任意で加入し、年3回の自主研修や、市社協・県社協事業などへの参加を通して、お互いに研鑽と交流を深めています。

それぞれの活動で日頃はなかなか知り合えない皆さんの交流の場です。ご加入をお待ちしています。



5/22 総会



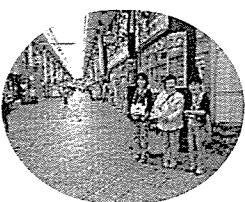
7/18 活動発表会



11/18 ラグビーとボランティア

赤い羽根共同募金街頭活動にも毎年参加しています(10月2日～7日)

今年も、恒例の赤い羽根共同募金運動の街頭活動が行われ、大分市ボラ連からも8団体38名の方々に参加いただきました。市民の皆様からお寄せいただいた浄財は、大分市共同募金委員会を通して、社会福祉施設の整備や各種福祉事業の充実に役立てられます。



ボランティアだより

発行元・お問い合わせ

社会福祉法人 大分市社会福祉協議会 地域福祉課 大分市ボランティアセンター

〒870-0839 大分市金池南1丁目5番1号 J:COMホルトホール大分4階

TEL:(097)547-7419 FAX:(097)547-9559 E-mail:volut@oita-syakyo.jp

開所日時:月～土曜日 9時～18時 【ただし、第2・4月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)及び祝日、12月28日～1月3日は除く】